

| パソコン PowerPoint 1 | |
|-------------------------|----|
| PowerPoint (パワーポイント) とは | 1 |
| 作成するプレゼンテーション | 2 |
| PowerPointを起動する | 3 |
| 新しいプレゼンテーションを用意する | 4 |
| スライド編集画面の構成 | 5 |
| スライドの表示倍率を変える | 6 |
| タイトルを入力する | 7 |
| 文字の書式設定 | 8 |
| 名前を付けて保存する | 10 |
| 図形を追加する | 11 |
| 図形の書式を変更する | 13 |
| 重なり順を変更する | 15 |
| スライドの追加と削除 | 17 |
| スライドの追加・削除 | 18 |
| スライドに文字を入力する | 20 |
| 段落内で改行する | 22 |
| 行間を調整する | 23 |
| すべて選択する | 24 |
| スライドを追加する | 25 |
| 書式のコピー/貼り付け | 27 |
| 段落番号を設定する | 29 |

| パソコン PowerPoint 1 | |
|---------------------|----|
| 画像を追加する | 31 |
| 図形とテキストボックスで文字を追加する | 35 |
| スライド番号を入れる | 38 |
| スライド一覧表示に切り替える | 40 |
| スライドを並べ替える | 41 |
| スライドショーを実行する | 42 |
| 【参考】その他のスライドショー操作 | 44 |
| ノートを入力する | 45 |
| 印刷する | 48 |
| 配布資料として印刷する | 49 |
| 用紙の向きを変更する | 51 |
| ノートを印刷する | 52 |
| 練習問題 | 54 |

作成するプレゼンテーション

【本テキストで作成するスライド】



文字の書式設定

入力した文字に、書式を設定します。

プレースホルダー内の文字全体に書式設定する場合は、プレースホルダーの枠線をクリックすると、枠内の文字をすべて選択できます。

文字単位での選択は文字をドラッグして操作します。

- ① タイトルプレースホルダー内でクリックします。
- ② 表示されたプレースホルダーの点線の枠線をクリックします。

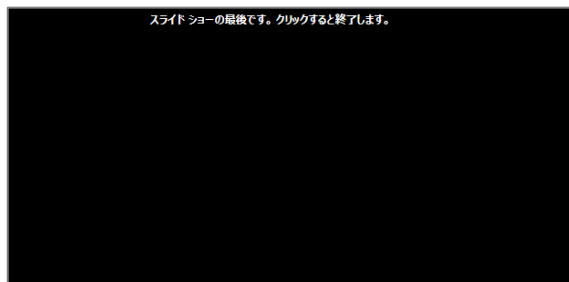


- ③ プレースホルダーの枠線が実線になったのを確認しましょう。このプレースホルダーを選択できた状態です。



スライドショーを実行する

- ⑤ 最終スライドの次には『**スライドショーの最後です。クリックすると終了します**』と書かれた黒い画面が表示されます。画面内をクリックします。



- ⑥ スライドショーが終了しました。



練習問題

次のページからの手順を参考に、下図のように仕上げましょう。

【完成図】

2026/4/30

Wi-FiとBluetoothとは
家じゅうが繋がり、楽しく便利に

1

Wi-Fiとは

- 無線で通信するための世界共通のルール
- メーカーが違っても、正しくつながることを証明するマーク



2

2026/4/30

暮らしを便利に

- 家中どこでもネットが使い放題
- スマホ、PC、家電などを同時接続
- 配線なしで、離れた場所から印刷



3

Wi-Fiを始める3ステップ

- インターネット回線を契約する
- Wi-Fiルーター（親機）を設置する
- 端末でSSIDとパスワードを設定して接続

SSIDとパスワードはルーターに記載



4

2026/4/30

Bluetoothとは

- ごく近い距離（約10m）で、機器同士を1対1でつなぐための規格です。
- ペアリング**：最初に一度設定するだけで、次回から自動接続されます。
- ルーター不要**：Wi-Fiと違い、中継するルーターがなくても直接つながります。



5

便利な活用シーン

| | |
|---|--|
| <p>オーディオ</p> <ul style="list-style-type: none"> ワイヤレスイヤホンやスピーカーで、音楽を自由に楽しむ。  | <p>ウェアラブル</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートウォッチで、スマホの通知をリアルタイムに受け取る。  |
|---|--|

6

2026/4/30

Wi-FiとBluetoothの使い分け

- Wi-Fi（インターネット用）**
 - 家中どこでも届く広い範囲と、動画もスムーズな高速通信が特徴です。電力を多く使うため、コンセントがある場所での利用に向いています。
- Bluetooth（周辺機器用）**
 - 自分の周り10mほどの狭い範囲で、イヤホンやマウスを繋ぐのに適しています。低速ですが省電力なので、電池式の機器を外で使うのに最適です。

7